

# 蔵王の入口だよ!!

## 蔵王山麓 平沢・小村崎

### 歴史の郷めぐりマップ

**名所**

蔵王町観光PRキャラクター **ぎあうさま**

**旧跡**

名峰・蔵王連峰の恵みをいっぱいを受けて生まれた平沢・小村崎。自慢は「水」と「歴史」です。

**水の郷**  
平沢・小村崎地区は、蔵王連峰からの伏流水があふれ出す「水の郷」です。「名水・水神社の水」や「鎌倉温泉」は水の恵みの代表格。お米(蔵王源流米)や野菜、果物も、蔵王の豊かな水が育てられるのです。

**歴史の郷**  
地域の豊かさと交通の利便さではるか昔から栄えてきた平沢・小村崎地区。奥州藤原氏ゆかりの「丈六阿弥陀如来坐像」「平沢弥陀の杉」や、平沢領主高野家が造営した数々の寺社など、時の権力者によって作り上げられた様々な歴史遺産が残る「歴史の郷」です。



**おすすめモデルコース 1**

### 神社仏閣めぐりコース

(自動車。距離約6km。所用時間約2時間30分)

《スタート》産直市場みんな野	→	清立寺(三尊堂舎)	→	10分
保昌寺(丈六阿弥陀如来坐像ほか)	→	日吉神社(一石一字経供養塔)	→	20分
平沢弥陀の杉・だるま堂	→	水神社(名水・水神社の水)	→	20分
鎌倉温泉(入浴休憩)	→	熊野神社(ご神木のイチヨウ)	→	60分
産直市場みんな野《ゴール》				10分

**おすすめモデルコース 2**

### 絶景史跡スポット制覇コース

(自動車。距離約18km。所用時間約5時間)

《スタート》産直市場みんな野	→	兵糧館跡展望台	→	30分
平沢弥陀の杉・だるま堂	→	水神社(名水・水神社の水)	→	20分
一本杉	→	旧羽前街道保存地区(四方峠)峠道を徒歩で往復1.5km	→	5分
日吉神社(一石一字経供養塔)	→	鎌倉温泉(入浴休憩)	→	10分
産直市場みんな野《ゴール》				60分

**おすすめモデルコース 3**

### 歩いてめぐる歴史の郷コース

(徒歩。距離約3km。所用時間約3時間)

《スタート》産直市場みんな野	→	保昌寺(丈六阿弥陀如来坐像ほか)	→	20分
清立寺(三尊堂舎)	→	平沢小学校(松・しだれ桜)	→	10分
高野倫兼遺訓碑	→	平沢弥陀の杉・だるま堂	→	5分
水神社(名水・水神社の水)	→	鎌倉温泉(入浴休憩)	→	10分
八幡神社	→	産直市場みんな野《ゴール》	→	5分



平沢・小村崎はここだよ!

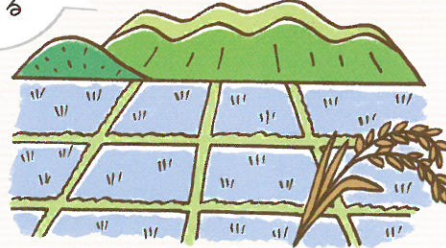
愛情たっぷりの地元農産物がたくさん

蔵王の名水。一度飲んでみてはいかが?

里山のやさしい自然がまっています

江戸時代大名が参勤交代で通った古街道

水田に蔵王連峰が美しくうつる





①丈六阿弥陀如来坐像(しょうろくあみだにらいざそう)



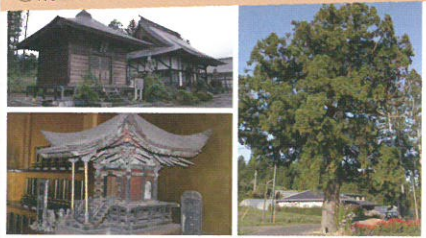
宮城県指定文化財(S49.4.30指定)  
平安末期、奥州藤原氏によってまつられた阿弥陀像です。身長が1丈(じょう)6尺(しやく)(約4.8m)になるように造られていることから丈六(じょうろく)阿弥陀如来と呼ばれます。もとは平沢丈六(じょうろく)阿弥陀堂の本尊でしたがお堂が老朽化したため運び出され、町内外のお寺を転々としていましたが、現在は平沢地区民の宝として保昌寺境内に安置されています。

②保昌寺・高野家墓所・原田采女、伊織の墓(ほうしょうじ・たかのけぼしよ・はらだうねめ、いおりのはか)



江戸時代の平沢領主、高野家の菩提寺です。境内の高野家墓所には歴代領主と親族の墓碑が立ち並んでいます。また、高野家旧臣木村家の墓所には、伊達家のお家騒動「寛文事件」で首謀者の汚名を着せられて家門断絶となった原田甲斐の孫、采女・伊織(平沢にて刑死)を密かに弔った墓が残されています。

③清立寺・三尊堂舎(せいりゅうじ・さんぞんどうしゃ)



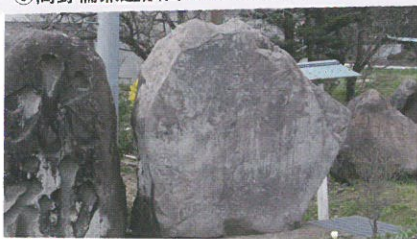
三尊堂舎：蔵王町指定文化財(H22.3.1指定)  
江戸時代の平沢領主、高野家が菩提所・祈禱所として用いた寺で、もとは平沢山ノ入地区にあり清立坊と号していました。山ノ入地区の「一本杉」は清立坊参道並木の名残と伝えられます。寺宝の「三尊堂舎」は高野家当主武兼が作らせた宮殿型厨子で、彩色・金箔貼の社殿や強く反った板葺屋根など、見どころの多い工芸品です。  
見学は事前申込が必要 ☎0224-33-2859 清立寺

④平沢小学校の松・しだれ桜(ひらさわしょうがっこうのまつ・しだれざくら)



校庭の松：蔵王町指定保存樹木(H14.3.1指定)  
しだれ桜：蔵王町指定保存樹木(H14.3.1指定)  
校庭の真ん中にボツリとはえている松の木、昭和8年(1933)、いまの天皇陛下のご誕生を記念して、地域で最も姿のよい松を小学校の奉安殿に移植したものです。今では学校のシンボルツリーとして親しまれています。  
校舎裏を流れる小川の土手に植えられた4本のしだれ桜は、地元の名士が平沢小学校を県下の桜の学校にしようと、大正10年頃に植樹したものです。毎年春に見事な花が楽しめます。

⑤高野倫兼遺訓碑(たかのとしかねいくんひ)



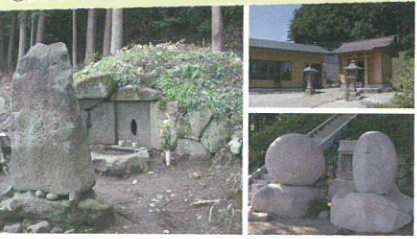
蔵王町指定文化財(S57.3.29指定)  
高野家当主倫兼が語った「農民の心得」を刻んだ石碑です。その内容は道徳心を培うことによって農民が自発的に年貢を納めるよう促すもので、学問をよくし名君と讃えられた倫兼の人格がうかがえます。

⑥平沢弥陀の杉(ひらさわみだのすぎ)



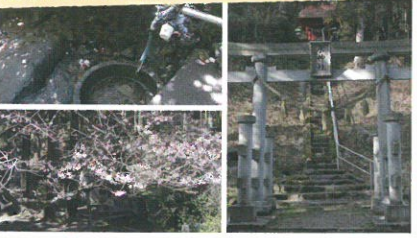
宮城県指定天然記念物(S46.11.9指定)  
樹高約45m、幹周約10mの県下最大級の巨杉です。奥州藤原氏がこの地に丈六阿弥陀如来をまつたとき、お堂の参道並木として植樹した杉の名残で、樹齢は約900年。幕末期、この地に「だるま講」がおこったことから「だるま杉」とも呼ばれます。根元の戒石銘は、だるま講の主宰者五十嵐汶水(いんすい)がこの木の永世保護を願って建てたものです。

⑦だるま堂・だるま塚(だるまどう・だるまづか)



だるま塚及び古碑群：蔵王町指定文化財(S55.3.28指定)  
だるま講石造物群：蔵王町指定文化財(H22.4.1指定)  
「だるま講」は、幕末期、産科医五十嵐汶水(いんすい)が主宰した安産教諭の女人講です。現在のだるま堂は平成22年に落成しました。堂内に安置された三柱のご神体(通常非公開)や、臨月の女性のお腹をかたどった「だるま塚」など、全国的にも珍しい民間信仰にまつわる文化財が残されています。

⑧水神社・水神龍桜(すいじんしゃ・すいじんりゅうざくら)



水神龍桜：蔵王町指定保存樹木(H14.3.1指定)  
元和9年(1623)の蔵王山噴火の際、もともとこの地に湧いていた温泉が冷泉に変わりました。以来、平沢では水の心配がなくなり、その恩恵に感謝した村人たちが水神社を建立しました。冷泉は今も湧き続け、「名水・水神社の水」として多くの人々に愛飲されています。  
湧き口近くの桜の古木は、長く伸びた横枝が龍を思わせることから「水神龍桜」と呼ばれています。平成10年の樹勢回復作業完了を記念して地元住民たちが命名したものです。

⑨日吉神社・一石一字経供養塔(ひよしんじや・いっせきいちじきょうようとう)



江戸時代の平沢領主、高野家にあつく信仰された神社です。本殿は正徳3年(1713)に高野家当主倫兼が造営したもので、町内に現存する最古の木造建築物と考えられています。境内にある「一石一字経供養塔」は、倫兼の先代武兼が写経した一石一字法華経を埋納した供養碑です。

⑩旧羽前街道保存地区・四方峠(きゅううぜんかいどうほそんちく・しほうとうげ)



蔵王町を縦断し、川崎から笹谷峠をこえて宮城と山形とを結ぶ羽前街道。平沢花町地区からの道筋には昔ながらの峠道がそのまま残されており、歴史散策路になっています。頂上の「四方峠」は遠く太平洋まで見渡すことのできる絶景スポットです。

⑪熊野神社・ご神木のイチヨウ(くまのじんじや・ごじんぼくのいちよう)



ご神木のイチヨウ：蔵王町指定保存樹木(H14.3.1指定)  
神龜3年(726)創建と伝えられる古い神社で、明治以降は小村崎村の村社に格付けされました。境内にある御神木のイチヨウは、江戸時代に落雷で焼失した株元から萌え出た若芽が成長したものと伝えられています。

⑫鎌倉温泉(かまくらおんせん)



傷や皮膚疾患に優れた効能があるとして多くの入浴者が訪れる鎌倉温泉。奥州前九年の役で、源氏の武将・鎌倉景政が夢枕に現れた女神のお告げに従って温泉を発見し、目に受けた矢傷を癒したという伝説があります。鎌倉沢溪谷の谷あいにも営まれ、春の桜、初夏のカジカガエルのお澄んだ鳴き声、秋の紅葉など、季節ごとに素晴らしい風情が楽しめます。

【ご注意】

- 神社や寺院など管理者が居住しているスポットをご見学の際は、事前に一声おかけになるなどのご配慮をお願いします。
- 山間のスポットをご見学の際は、熊・猪・毒虫など有害な生き物に充分ご注意ください。
- 兵糧館跡・旧羽前街道保存地区は、草刈り管理の都合上やや下草が茂っていることあるのをご了解下さい。
- ご見学中の事故・事件に関して一切の責任を負いかねます。各位の責任でお楽しみ下さい。

⑬兵糧館跡(ひょうろうたてあと)



室町～戦国時代の皆の遺構で堀切や土塁などが状態良く残されています。兵糧館から紫色の雲がたなびいたことから村名が小紫(小村崎)村になったという伝説があります。館跡からの眺めはずばらしく、史跡展望台になっています。

⑭みやぎ蔵王三十六景「円田水田」(みやぎさうざんじゅうろっけいえんたすいでん)



日本を代表する名峰・蔵王連峰。平沢・小村崎地区は、町内でもっとも美しい蔵王連峰の景観が堪能できるスポットのひとつで、「みやぎ蔵王三十六景」にも選ばれています。春には、水引き後の田んぼに映る「逆さ蔵王」も楽しめます。

⑮産直市場みんな野



地域の生産者がその日の朝採れた農産物を直接持ち込むので、最適収穫時の新鮮で、安全、美味しい農産物が揃っています。

⑯ヨーグルト工房アトレイユ



蔵王町で酪農を営み60年。牛の顔、人の顔が見える製品づくりを目標にオープンした牧場直営のヨーグルト工房です。プレーンヨーグルトはミルクでしっかりと濃厚な味わいに、ドリンクヨーグルトはコクがありトロツとさわやかなのどごしに仕上げました。牧場自慢のヨーグルト、ぜひ工房にお立ち寄りください。

⑰奥平家住宅(おくだいらけしゅうたく)



奥平家は家伝の系図によると村上源氏の流れをくむ家柄で、始祖国重が小紫郷(現在の小村崎地区)に來住したと伝えられています。奥平家住宅は文化6年(1809年・江戸後期)に建築された民家です。座敷には菊紋をいたたく仏壇が造り付けられ、また、座敷裏には「武者隠し」と呼ぶ小部屋があります。

制作・発行

鎌倉温泉 宮城県刈田郡蔵王町大字平沢字鎌倉沢 102 ☎0224-33-2533

監修

蔵王町教育委員会 ☎0224-33-3008

蔵王の入口だよ!! 蔵王山麓 平沢・小村崎 歴史の郷めぐりマップ 名所 旧跡

